



原市小の四季

発行責任者：須賀 博之
電話(学校)：385-8258
令和6年 2月 7日 第10号

学校教育目標「すすんで学ぶ 心ゆたかな たくましい子の育成」
～ 楽しい学校 ～



← ものすごい量のエコキャップが集まっています。皆さんが協力してくれたのです。捨てればゴミ、活かせば資源。エコキャップ約2kgで1人分のワクチンが提供されます。

寄付文化／環境教育

ありがとう

年末の**赤い羽根募金**ではJRC委員会の子どもたちが募金活動で活躍してくれました。皆さんの協力で**23,364円**集まり、寄付することができました。

大谷選手の**グローブ**も届きました。待ち望んでいた子は大喜び。まず、学年ごと1日ずつで触れました。その後、各クラス1日ずつグローブを使ってみました。一通り廻るのに20日かかります。キャッチボールしたり、もう一度触ってみたり、偉大な選手からのプレゼントに大喜びでした。



自性寺焼き体験

6年生
青木先生から
直接指導を。

書き初め大会

3年生
上原修陽先生、
増田幽心先生
それぞれ良い作品ができました。

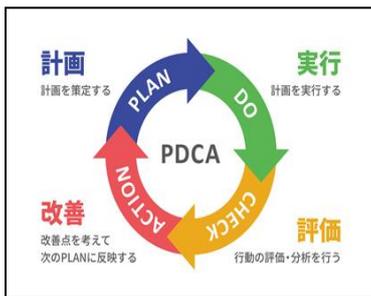


避難訓練／起震車体験

地震想定避難訓練をしました。頑張って避難しましたが、通常の4分より40秒、余分にかかってしまいました。工事で通路が制限されていたためかなと考えました。



その後、6年生全員が起震車による震度7を体験しました。非常に激しい揺れで驚いていました。各家庭で大きな地震に対する備えを話し合っておいてほしいと思います。



学校評価 [児童アンケート／保護者様アンケート／外部評価／教職員経営評価]

アンケートのご協力、ありがとうございました。より良い学校となるよう改善していきたいと思っています。

楽しい学校は90%以上の児童・保護者様が評価してくれ、教職員もそうなるよう心がけていることがわかりました。褒めて、認めて、児童主体の学校となるよう考えていきます。行事や集会において、司会を児童がしてくれ校長の話はなく、児童代表の言葉で進むことに気付かれている方も多いと思います。役割を果たした児童は褒められ自信になります。そんな流れです。あいさつもでき、やさしい子に育っている全体像です。最大の課題は、家庭学習です。保護者様の回答では70%程度。3割の子ができていないことになります。体力向上や肥満対策と共に考えて実行していかなければと思います。タブレットの持ち帰りによる学習や休み時間の活動量を増加するための取り組みなどが、すぐに思いつきます。具体的に発達段階に応じてできることを探っていきます。

音楽会や持久走大会、運動会と来校いただくことがありました。いつも乗り合わせや徒歩で見えて下さる方が多く、助かります。路上駐車や迷惑駐車でお叱りを受けることもなくありがたいです。20日と21日に授業参観を予定しています。校庭が駐車場ですが、よろしく願いいたします。

来校の

お礼

20日と21日に授業参観を予定しています。校庭が駐車場ですが、よろしく願いいたします。